

第 6 回食品用器具及び容器包装の 規制に関する検討会について



厚生労働省は、「食品、添加物等の規格基準(昭和 34 年厚生省告示第 370 号)」の改正に向け、第 6 回食品用器具及び容器包装の規制に関する検討会を平成 29 年 2 月 8 日に開催しました。

前回から引き続いて、関係団体からの取り組み内容や要望のヒアリングと、第 4 回までの議論を踏まえた論点整理(厚生労働省)に対する討議を行いました。

今回の議論内容

(1) 事業者団体からの現状報告と要望の確認(下記 2 団体)

シリコン工業会

(一財)食品産業センター

(2) ポジティブリスト制度を導入する場合の課題と対応

1. 制度が適用される材質
2. 事業者間の情報伝達
3. 適正な製造管理の担保
4. 監視指導のあり方

今後の予定 (第 7 回検討会 平成 29 年 3 月 1 日)

前回、今回の検討会での論点整理や討議を踏まえ、ポジティブリストを国の制度にするための、リスク評価のあり方や国としての基本的な考え方についての整理、制度導入時の課題と対応方法に関して取りまとめ骨子(案)を作成し、後日パブリックコメントを実施する予定です。

当社は、器具容器包装及びおもちゃに関する食品添加物の規格基準に準じた検査に対応しております。ご不明な点がありましたらお気軽にお問い合わせください。

資料 平成 29 年 2 月 8 日付 厚生労働省

研究開発箇所 加藤吉紀

